

農林水産委員会

農協の合併促進は話し合いにより進めていく

問 市町村合併が進んだが、農協は合併が進んでいないとはいえないか。

答 複数の農協の管内となつている市町村は、県内に十ある。好ましくない状況であるとの認識しており、話し合いにより農協の合併を進めていきたい。



霞ヶ浦大橋付近から見た霞ヶ浦

問 霞ヶ浦の水質浄化については、多額の費用を投下してきたにもかかわらず成果が上がっていない。霞ヶ浦対策局を設置するなどして、抜本的な取り組みを行うべきではないか。

答 組織の設置については、関係する部局に伝える。減肥料・減農薬施策をはじめ、農林水産部としてやれることはしっかりと取り組んでいく。

問 コンビニエンスストアでの弁当類に県産米を使うよう、積極的な売り込みを行っているかどうか。

答 県産コシヒカリは、コンビニチェーン四社で九千トンが取引されている。県産ゆめひたち

等を多く利用してもらおうよう、農産物販売推進東京本部を中心に営業活動を展開している。

問 水田面積の約四割は、生産調整のために作付けを行っていない。このような水田については、土地改良区への賦課金を負担しないようにすべきではないか。

答 賦課金は、水田で水が使える状態にするため、電気代や人件費として徴収している。米の需給調整を図るため、農家や農業団体等が協力して生産調整に取り組んでいるところである。

(ほかに、過去十年の農業政策についての所見、農業・農村振興計画における農協等の役割なども質問)

土木委員会

エレベーター事故の対処は指名停止も含め対応検討

問 日立市の県営住宅において、昨年七月、シンドラマー社製のエレベーターで「閉じこめ事故」が発生したが、同社の対応状況はどうか。

答 事故の原因説明及び再発防止対策を再三求めているが、明確なものが提出されない。また、住民説明会への出席を求めたが、出席できないとの文書回答があった。会社の対応は極めて不十分であると考えている。

問 シンドラマー社の不誠実な対応を考えると、指名停止などもっと厳しく対処すべきと考えるがどうか。

答 昨年の事故は被害者の方に誠に申し訳なく思っており、県として安全対策に取り組んでいく。指名停止がすぐ出来るという事ではないが、シンドラマー社の対応は不誠実であり、何らかの対応を検討したい。

問 国の道路整備の中期ビジョン(案)と新県総合計画に位置づけた道路整備の整合はとれているのか。

答 中期ビジョンでは、今後十年間に必要な事業費は約五十八兆円となつてお

り、本県事業費は約三千四百億円である。これは新県総合計画に位置づけた事業量を積み上げたものであり、整合は図られている。

問 県内建設業者の受注機会確保のため、国土交通省等へ要望を行っているが、国の対応はどうか。

答 東日本建設業保証(株)のデータによると、国の公共工事にかかる県内業者の受注高は平成十六年度の31.2%に対し、十七年度は45.5%と10%以上向上している。今後も機会あることに要望していきたい。

(ほかに、県土六十分構想、県南広域道路の整備見直しなども質問)



日立市内の県営住宅におけるエレベーター点検

文教治安委員会

道徳の生徒用テキストは若者の実態を把握し作成

問 留置場が不足しているようだが、今後の施設の整備計画についてどう。

答 昨年の収容率が120%前後と過剰収容が常態化しているため、検察庁等へ早期移転を働きかけることも、今年度から改修に取り組み下妻警察署に留置場の増設を計画している。

問 自転車を利用した観光客集客の動きがあるが、タンデム自転車(二以上の乗車・ペダル装置が縦列に設けられた自転車)の規制を緩和する考えはないか。

答 県内では、自転車専用道路等十九の路線でタンデム自転車の通行が可能であるが、車体が重くバランスがとりにくいなどの特性から、一般道路での規制解除は危険が大きいと考える。

問 来年度から、県立高校で「道徳」を必修化するが、生徒用テキストの作成にあたっては、寄せ集めではなく、バックボーンのしっかりしたものにしてほしいと考えるがどうか。

答 生徒用テキストの作成にあ



小学校でヤギに餌を与える子どもたち

たっては、今の若者の実態を把握し、しっかりとしたものを作っていくべき。また、高校における道徳教育の大切さを訴えていきたい。

問 情操教育の一環として動物を飼育している小中学校の一部で、土日の餌をまとめて与えている実態があるようだ。親子で一緒にやるなど各学校でより良い方法を検討すべきでは。

答 各小中学校の実態を把握したうえで、保護者等への協力を求めるなど、各学校を指導していきたい。(ほかに、質の高い警察官確保のための対策、小中学校教職員の人事異動の際の条件の見直しなども質問)